

中学地理プリント（過去問類似）

東北地方

名前

得点

/8

問1 1993年の東北地方における気象データでは、夏季の日照時間が極端に短く、気温が平年に比べて非常に低い状態が確認できます。このような冷害をもたらす要因となる、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風を何といいますか。 （2021年 和歌山公立入試 類似）

1. やませ 2. からっ風 3. フェーン 4. 季節風（モンスン）

問2 冬の降水量について、日本海側に位置する秋田市が、太平洋側に位置する宮古市よりも顕著に多い理由として最も適切な説明はどれですか。地形と風の影響に着目して選びなさい。 （2026年 福岡公立入試 類似）

1. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、日本海側に雪を降らせるため 2. 冷涼な北東風であるやませが奥羽山脈を越え、日本海側に水分をもたらすため 3. 暖流の対馬海流の影響で上昇気流が発生し、奥羽山脈の西側で雨が降るため 4. 夏に吹く南東の季節風が奥羽山脈に遮られ、日本海側でフェーン現象が起こるため

問3 岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器は、近年ではデザイン性の高いカラフルな急須が開発されるなど、海外でも高い評価を得ています。このような「伝統的工芸品」が指定を受けるための条件や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2020年 高知公立入試 類似）

1. 100年以上の歴史があり、日常生活で使用されるものを、伝統的な原材料と熟練した手仕事によって製造している。 2. 最新の全自動機械を導入した工場で大量生産を行うことにより、品質の均一化と低価格化を実現している。 3. 原材料には必ず海外から輸入した希少な鉱物を使用し、最新の科学技術を用いて加工しなければならない。 4. 地域の観光客向けのお土産品として戦後に新しく考案されたもので、歴史的な背景は問われない。

問4 日本の諸地域のうち、東北地方の北端と北海道を隔てる津軽海峡の地理的・交通的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2024年 福島県公立入試 類似）

1. 日本海と太平洋を接続する水域であり、地下には本州と北海道を繋ぐ世界的な海底トンネルが通っている。 2. 北海道の北側に位置し、サハリン（樺太）との境界をなす日本最北の海峡である。 3. 本州の山口県と九州の福岡県を隔てており、本州と九州を結ぶ交通の要衝となっている。 4. 九州と朝鮮半島の間に位置しており、古くから大陸との文化交流や貿易の主要なルートとなってきた。

問5 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。 （2021年 香川公立入試 類似）

1. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。 2. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。 3. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。 4. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰めの作業時間を短縮する。

問6 東北地方の各県の特徴について述べた次の説明のうち、県名と県庁所在地の名称が異なる県に関する記述として適切なものはどれですか。 （2021年 香川公立入試 類似）

1. 本州で最も広い面積を持つ県の県庁所在地は盛岡市であり、北上盆地を中心に農作物の栽培が行われている。 2. 東北地方で最も人口が多い県の県庁所在地は宮城市であり、周辺の平野部では稲作が盛んである。 3. サクランボの生産量が全国1位である県の県庁所在地は山形市であり、県名と都市名が異なっている。 4. 東北地方の6県は、すべて県名と県庁所在地の名称が一致しており、行政上の混乱を防いでいる。

問7 東北地方の農業と工業の統計的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 （2026年 長野公立入試 類似）

1. 米と果実の農業産出額がともに高く、農業への依存度が他地方に比べて高いが、工業生産額は関東や中部より小さい。 2. 大規模な機械化農業により米の産出額は日本一であるが、果実の栽培はほとんど行われておらず、工業化も進んでいない。 3. 工業生産額が関東地方を上回っており、農業では米よりも畜産や野菜の産出額の方が高い傾向にある。 4. 果実の産出額が日本で最も多いが、冷害の影響を受けやすいため、米の産出額は西日本諸地域よりも低い。

問8 日本の果樹栽培に関する統計において、西洋なしの生産量が全国の70パーセントを超える圧倒的なシェアを占めている県があります。この県ではさくらんぼの栽培も盛んに行われており、伝統工芸品として将棋の駒が生産されていることでも知られています。この県はどこですか。 （2026年 群馬公立入試 類似）

1. 山形県 2. 青森県 3. 新潟県 4. 長野県

中学地理プリント（過去問類似）

東北地方

名前

得点

/8

問1 仙台駅を起点とした東北地方の移動について、鉄道の整備状況と所要時間の関係を示した記述として正しいものはどれですか。なお、仙台駅から盛岡駅へは約39分、秋田駅へは約139分、気仙沼駅へは約129分かかるものとします。（2026年 広島公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 秋田新幹線が利用できる秋田駅への移動には、東北新幹線が利用できる盛岡駅へ向かうよりも長い時間を要する | 2. 気仙沼駅へは新幹線が整備されているため、秋田駅へ向かうよりも短い時間で移動することが可能である | 3. 盛岡駅、秋田駅、気仙沼駅のいずれの都市へも、新幹線の整備によって仙台駅から1時間以内で到達できる | 4. 新幹線を利用しない気仙沼駅への移動時間は、高速化された在来線により、新幹線を利用する盛岡駅よりも短い |
|---|--|---|---|

問2 東北地方の太平洋側に位置する岩手県では、夏に吹く冷たく湿った北東風（やませ）による被害を最小限に抑えるための工夫が行われています。岩手県の米の作付面積において、全体の7割を超える高い割合を占めている、冷害に強い性質を持つ品種として適切なものを選びなさい。（2026年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|--------|
| 1. ひとめぼれ | 2. あきたこまち | 3. コシヒカリ | 4. つや姫 |
|----------|-----------|----------|--------|

問3 日本の地域区分に関する問題です。日本地図において岩手県の位置が示されているとき、この県が含まれる地方区分の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 関東地方 | 3. 中部地方 | 4. 近畿地方 |
|---------|---------|---------|---------|

問4 東北地方に位置するある県は、太平洋に面しているものの海岸線の長さは約167kmと比較的短く、一方で陸地では6つの県と境を接しているという特徴があります。この条件に該当する県として正しいものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 福島県 | 2. 宮城県 | 3. 秋田県 | 4. 岩手県 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|---------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設 | 2. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成 | 3. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備 | 4. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設 |
|----------------------|---------------------------|--------------------------------|----------------------------|

問6 岩手県の太平洋沿岸に位置する三陸海岸周辺では、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む「冷たく湿った北東風」の影響を受け、気温が上がりにくい年があります。この風の名称と、それによって引き起こされる現象の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2025年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 1. やませによる冷夏の発生 | 2. 季節風による豪雪の発生 | 3. フェーン現象による猛暑の発生 | 4. 貿易風による干ばつの発生 |
|----------------|----------------|-------------------|-----------------|

問7 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。この風の名称と、それが農業に与える影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---------------------------------------|
| 1. 「やませ」と呼ばれ、日照不足や低温によって稲が育たない冷害を引き起こす。 | 2. 「からっ風」と呼ばれ、乾燥した強風によって畑の作物を枯らす被害を引き起こす。 | 3. 「フェーン現象」と呼ばれ、急激な気温上昇によって果実の品質を低下させる。 | 4. 「季節風」と呼ばれ、大量の降雨をもたらすことで土砂災害を引き起こす。 |
|---|---|---|---------------------------------------|

問8 青森県の人口構成の変化について、1980年頃に見られた「底辺が広く若年層が多い状態」から、2020年頃の「少子高齢化が進行し、若年層が減少し高齢層が増加した状態」への人口ピラミッドの型の推移を表す組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|-------------------|
| 1. 富士山型からつぼ型へ | 2. つぼ型から富士山型へ | 3. つりがね型から星型へ | 4. ひょうたん型からつりがね型へ |
|---------------|---------------|---------------|-------------------|

問1 現在の東北地方における稲作の状況について、米の消費量の減少や生産調整（減反）といった社会的背景を踏まえた説明として、正しいものはどれですか。（2017年 兵庫公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 消費者の志向に合わせて、地域ごとに独自の銘柄米を開発・ブランド化し、付加価値を高めている。 | 2. 米の価格競争に勝つために、品種改良を止めて、手間のかからない古い品種の大量生産に戻している。 | 3. 冷害を完全に克服したため、現在は生産調整を行わず、全ての田で無制限に米を生産している。 | 4. やませが吹く年は米が豊作になる傾向があるため、気象予報に合わせて生産量を調整している。 |
|--|---|--|--|

問2 日本の各地域における農業産出額の品目別割合を比較したとき、米の割合が約35%に達し、提示された他の地域と比べて米の比率が極めて高いという特徴を持つ地域はどこですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 九州地方 | 3. 関東地方 | 4. 近畿地方 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 東北地方では、各県の気候や地形条件を活かして特定の農産物を重点的に生産する農業が盛んです。青森県のりんご、山形県のさくらんぼ、福島県の桃などの生産がその代表例ですが、このような農業の特色について述べた説明として正しいものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 各県が特定の果樹を重点的に栽培することで、県全体の農産物栽培面積においても大きな割合を占めている。 | 2. 冷害の影響を避けるために、東北全域の農地において米から麦類への転換が一斉に進められた。 | 3. すべての県が同じ種類の野菜を均等に生産することで、東北地方全体での市場価格の安定を図っている。 | 4. 広大な平野部を利用し、果樹よりも稲作の面積割合をすべての県で一律に高める政策がとられている。 |
|--|--|--|---|

問4 山形県や福島県の内陸部に位置する盆地の農業について、地形の特色と結びつけた説明として最も適切なものはどれですか。

（2024年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである | 2. 広大な平坦な土地と豊かな水を活かして、日本有数の米の単作地帯となっている | 3. 標高が高く夏でも涼しい気候を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている | 4. 海岸沿いの平野部で、冬の温暖な気候を利用したビニールハウスによる促成栽培が行われている |
|---|---|---|--|

問5 北海道東部の根釧台地は、夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい気候条件や、火山灰に覆われた土地という特徴があります。このような自然環境を活かして、この地域で最も盛んに行われている産業の説明として正しいものはどれですか。（2026年 茨城公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な土地に牧草地を整備し、乳牛を飼育して生乳を生産する酪農が盛んに行われている。 | 2. 大規模な機械化によって、ジャガイモや小麦、甜菜（てんさい）などを生産する畑作が中心となっている。 | 3. 泥炭地を客土（他の場所から土を運び入れること）によって改良し、大規模な水田による稲作が行われている。 | 4. 冬の寒さを活かしたビニールハウス栽培が行われ、夏に都市部へ出荷する抑制栽培が発達している。 |
|--|---|---|--|

問6 東北地方の内陸部に見られる、周囲を山々に囲まれた低地のことを何と呼びますか。この地形は水はけが良く、さくらんぼやももなどの果樹栽培に利用されているのが特徴です。（2024年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 盆地 | 2. 台地 | 3. 平野 | 4. 高原 |
|-------|-------|-------|-------|

問7 本州の最北端に位置する青森県と、北海道との間を隔てている海峡は、日本海と太平洋を結ぶ重要な水域となっています。この海峡の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 津軽海峡 | 2. 宗谷海峡 | 3. 対馬海峡 | 4. 関門海峡 |
|---------|---------|---------|---------|

問8 日本の諸地域における「畜産」「米」「野菜」の農業生産額の割合を比較した統計において、他の地域と比較して「米」の占める割合が圧倒的に高く、生産額全体の半分以上を占めている地域として最も適切なものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 中部地方 | 3. 中国・四国地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|------------|---------|

問9 夏の東北地方において、オホーツク海高気圧から太平洋側に吹き込み、奥羽山脈の東側で気温が上がらなくなる原因となる冷たく湿った風を何といいますか。（2020年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|-----------|----------|
| 1. やませ | 2. からっ風 | 3. フェーン現象 | 4. モンスーン |
|--------|---------|-----------|----------|

中学地理プリント（過去問類似）

東北地方

名前

得点

/7

問1 東北地方の稲作において、気候特性と農業技術の適応について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 夏の低温被害である冷害を避けるため、品種改良によって耐冷性と食味を両立させた銘柄米の生産に力を入れている。 | 2. 広大な平野を活かして、夏と冬で異なる作物を作る二毛作が全域で普及しており、米の銘柄化は進んでいない。 | 3. 日本海側では「やませ」の影響による干ばつが多いため、干拓地を利用した大規模な灌漑施設による銘柄米作りが行われている。 | 4. 冷害対策として、全ての水田を温室のような施設栽培に切り替えることで、高級な銘柄米を安定供給する体制を築いた。 |
|--|---|---|---|

問2 山形県や福島県の内陸部に位置する盆地の農業について、地形の特色と結びつけた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである | 2. 広大な平坦な土地と豊かな水を活かして、日本有数の米の単作地帯となっている | 3. 標高が高く夏でも涼しい気候を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている | 4. 海岸沿いの平野部で、冬の温暖な気候を利用したビニールハウスによる促成栽培が行われている |
|---|---|---|--|

問3 青森県と秋田県にまたがり、世界最大級の原生的なブナの天然林が分布していることから、1993年に世界自然遺産に登録された山地はどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|-------|---------|
| 1. 白神山地 | 2. 奥羽山脈 | 3. 知床 | 4. 北上高地 |
|---------|---------|-------|---------|

問4 東北地方の内陸部において、1月の平均気温が氷点下になるほど冬の寒さが厳しくなる一方で、夏から秋にかけて降水量が多くなる主な理由として、地形と季節風の関係から説明したものとして適切なものはどれですか。（2021年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 冬は冷たい北西の季節風が奥羽山脈などの山々に遮られるため乾燥して冷え込み、夏は太平洋側からの湿った風の影響を受けるため。 | 2. 冬は暖流である日本海流の影響を強く受けるが、夏は寒流の親潮（千島海流）が南下してきて冷たい雨を降らせるため。 | 3. 周囲を高い山々に囲まれた盆地であるため、一年を通して季節風が入り込まず、夏は極端に乾燥し冬は放射冷却で冷え込むため。 | 4. 冬はシベリア高気圧から吹き出す季節風が日本海で湿気を蓄え、奥羽山脈にぶつかって内陸部に大量の雪を降らせるため。 |
|---|---|---|--|

問5 東北地方の果樹栽培について、2015年の統計でりんごの収穫量が全国1位であり、西洋なしの収穫量でも全国2位となっている県はどこですか。（2017年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 青森県 | 2. 山形県 | 3. 福島県 | 4. 岩手県 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 山形県の工業に関する記述において、内陸部と沿岸部の地域的な特色を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 内陸部の盆地周辺には、高速道路の整備に伴って電子機械工業などの工場が立地し、沿岸部には港湾を活かした石油化学コンビナートや鉄鋼業が立地している。 | 2. 内陸部では伝統的な食料品工業が工業出荷額の大部分を占めており、沿岸部では北前船の寄港地であった歴史から、現在は繊維工業が中心となっている。 | 3. 内陸部では広大な土地を活かした自動車の組み立て工場が集中的に立地し、沿岸部では豊富な水産資源を加工する食料品工業が工業の主体となっている。 | 4. 内陸部では豊富な森林資源を利用したパルプ・紙工業が発達しているが、沿岸部には大規模な工業地帯は見られず、観光業が中心の産業構造となっている。 |
|---|--|--|---|

問7 日本の地方別の特徴について、ある地方では面積割合（約17.7%）が人口割合（約7.1%）の2倍以上となっています。このデータから読み取れる東北地方の実情と、比較対象となる他の地方との関係について述べた文として正しいものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 広大な面積に対して人口が少ないため人口密度は低く、人口が集中する関東地方などとは対照的な指標を示す。 | 2. 面積割合と人口割合の差が小さいため、中部地方と同様に人口が各県に分散し、全国平均に近い人口密度を保っている。 | 3. 人口割合が面積割合を大きく下回っているのは、広大な土地のすべてが工業地帯として利用され、居住に適さない場所が多いからである。 | 4. 人口密度が全国で最も低い水準にあるため、東北地方には人口が100万人を超える都市や政令指定都市は一つも存在しない。 |
|---|---|---|--|

問1 海面養殖業による「わかめ類」の収穫量において、岩手県が全国の38.8%、宮城県が32.1%を占め、この2県だけで全国の約7割に達しているという統計データがあります。このように、三陸海岸沿岸でわかめ類の生産が非常に盛んである理由を説明したもののとして、最も適切なものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 複雑に入り組んだ湾内は、周囲の地形によって外海からの波が遮られ非常に穏やかであり、養殖施設の設置に適しているから。 | 2. 水深200mまでの浅くて平坦な大陸棚が広がっており、太陽光が届きやすいため海藻類の成長に好都合だから。 | 3. 海岸付近に大規模な干拓地が形成されており、真水と海水が混ざり合う広大な浅瀬が人工的に作られているから。 | 4. 寒流の親潮と暖流の黒潮がぶつかる潮目（潮境）に位置しており、プランクトンが豊富で魚の種類が非常に多いから。 |
|--|--|--|--|

問2 東北6県の主要な祭り（青森ねぶた祭、盛岡さんさ踊り、仙台七夕まつり、秋田竿燈まつり、山形花笠まつり、福島わらじまつり）に関する2024年のデータを確認すると、来客数が2019年比で減少している場合でも、地域にもたらす利益が増加している事例が見られます。来客数だけに頼らず、地域全体の利益を最大化するための戦略として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 有料観覧席の導入や体験型ツアーの充実により、観光客1人あたりの消費額を向上させる。 | 2. 祭りの開催期間を1日だけに限定し、運営にかかる人件費や警備費を最小限に抑える。 | 3. 混雑を避けるため、地元住民以外の観光客の入場を制限し、公共交通機関の負担を減らす。 | 4. 露店の出店を禁止して会場のスペースを広げ、観光客の滞在時間を短縮させて回転率を上げる。 |
|--|--|--|--|

問3 日本の諸地域に関するある統計において、人口が約228万人で東北地方の経済の拠点となっており、製造品出荷額等が約4兆3853億円、海面漁業漁獲量が約184千tという高い数値を示している県はどこですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 宮城県 | 2. 熊本県 | 3. 長崎県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 東北地方の日本海側を流れる河川において、四月の流量が一年の中で最も多くなる現象およびその特徴を示す名称として、適切な組み合わせを選びなさい。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 融雪・融雪型 | 2. 梅雨・梅雨型 | 3. 台風・台風型 | 4. 季節風・季節風型 |
|-----------|-----------|-----------|-------------|

問5 山形県の北西部に位置し、最上川の堆積作用によって形成された庄内平野は、日本有数の穀倉地帯として知られています。この地域において、自然環境を活かして盛んに行われている農業はどれですか。（2025年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 周囲の山々からの豊かな雪解け水を利用した大規模な稲作 | 2. 冬でも温暖な気候を活かしたビニールハウスでのみかんの栽培 | 3. 冷涼な気候を活かして夏に出荷する高原キャベツの栽培 | 4. 一年を通じて高温多湿な環境を必要とするサトウキビの栽培 |
|-------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------------|

問6 宮城県の県庁所在地である仙台市は、年間商品販売額が東北地方の中で突出して高いという特徴がある。このような経済的特徴を持つ背景として、仙台市が果たしている都市としての役割を説明したもののとして最も適切なものはどれか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 多くの企業が支店や営業所を置き、東北地方全体の経済を管理する拠点となっている。 | 2. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業の製品出荷が産業の中心となっている。 | 3. 広大な平野を活用した大規模な稲作が行われ、東北最大の米の集散地として機能している。 | 4. 古くからの歴史的な街並みを保存し、観光客の誘致を主目的とした観光都市として発展している。 |
|--|--|--|---|

問7 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことで、気温が上がらずに米などの作物の収穫量が減少することがあります。この冷たく湿った風の名称と、それによって引き起こされる災害の名称の組み合わせとして正しいものを、次の中から選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 1. 風の名称：やませ、災害の名称：冷害 | 2. 風の名称：からっ風、災害の名称：干害 | 3. 風の名称：フェーン現象、災害の名称：塩害 | 4. 風の名称：季節風、災害の名称：震災 |
|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|

問8 東北地方の農業と地域産業について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれか、選びなさい。（2026年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 山形県では、全国シェアの大部分を占める西洋なしや、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている。 | 2. 青森県は、りんごの生産量が全国有数であるほか、西洋なしの生産シェアにおいても全国の70パーセント以上を占めている。 | 3. 福島県は、東北地方において西洋なしの生産量が最も多く、金属製品の製造を伝統産業として発展させてきた。 | 4. 東北地方の果樹栽培は、主に日本海沿岸の平野部で展開されており、米作りとの兼業が困難なため、果樹専業農家のみで構成されている。 |
|---|--|---|---|